

こんにちは？ 積算課のHです。

黒須建設の事務所には、以前から間口3尺6寸5分(約1m11cm6mm)、奥行1尺2寸(約36cm3mm)、厚み1寸(約3cm)の神棚があります。間口の3尺6寸5分は、1年の365日を 奥行1尺2寸は、12ヶ月を 厚み1寸は、1日を表わすそうです。その上には、鷲宮神社の御神札(おふだ)が2体まつってあります。、社業繁栄と、工事安全です。

事務所を建替える前も 御神札が 2体だったので 特に気にしてませんでした。

平成29年10月に就任しました小堀社長に、突然『なぜ お宮が無いのですか』と質問されました。とっさに『以前から ずっと有りません』と 答えました。不自然だから お宮を用意して下さいと言われました。

どのような物を 飾れば良いのか分かりませんので 鷲宮神社へ行って 御聞きしました。お宮には、3社と1社が あります。3社は扉が3つ有るもので 横に長くなります。1社は、扉が1つですから巾は短いです。そして中に まつります御神札は、3社の場合は、中央が天照皇大神宮、向かって左側が崇敬神社、右側が氏神神社の御神札を まつります。1社の場合は、重ねて まつります。手前から 天照皇大神宮、氏神神社、崇敬神社の順番で重ねて まつります。

その後 ホームセンター(現物がたくさん置いてありました)、お仏壇のHがわ(日焼けするのでカタログのみ)、地元の仏具店(現物を倉庫から出して見せてくれました)に行き相談して来ました。

お宮は、3社ですと 屋根違いと、通し屋根があります。屋根違いは、屋根が3つ有り、中央の屋根が高くなって、左右が低くなっています。通し屋根は、屋根が1つで左から右まで水平です。仏具屋さんのお話では、屋根違いは、主に関西で使われているそうです。材質は、桧、欅、尾州桧がありました。桧は、白木ですが日焼けして白くなります。欅は、褐色で木目が目立ちますが 日焼けしても分からないような色です。価格は 桧は、飾りの金具がたくさん付いてますが 欅は飾りの金具が少なくシンプルなのに、定価で消費税分くらい 欅の方の価格が高くなってました。

個人的な好みで 欅に決めました。(予算以内に納まっています。) お宮以外に神具が必要です。神鏡1つ、榊立2つ、火立て(ロウソクを立てます)、平子(酒を入れます)2つ、水玉(水を入れます)1つ、白皿(塩と米を入れます)2つが必要です。仏具店で神具の価格が計算されてなかったの で 神具代をサービスに頂きました。有難う御座いました。



Before



After

鷲宮神社の社業繁栄と工事安全の御神札も榊に隠れてますが、まつってあります。

お宮を納めましたら 部屋が明るくなりました。

黒須建設の本社へお越しの接は、是非 神棚も見て下さい。社員一同 笑顔で お待ちしています。